

広報よこしば ④

福祉の確立

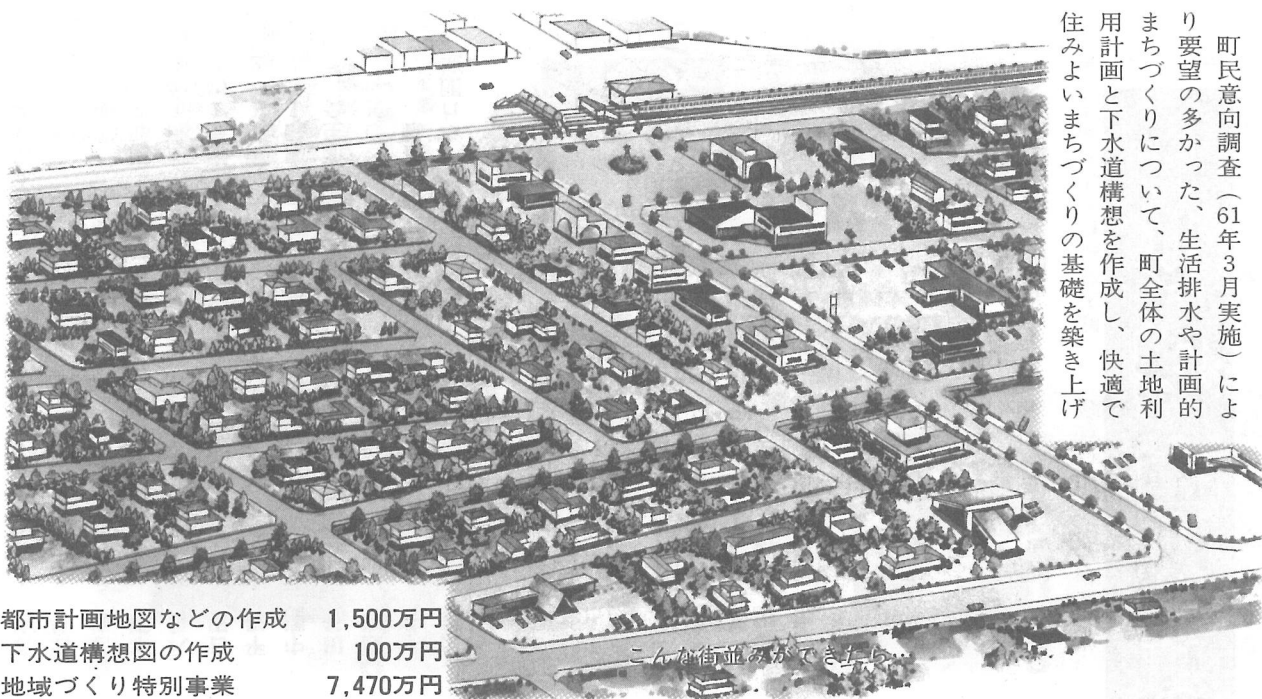
お年寄りや体の不自由な人などが、安心して暮らせるまちづくりの一つとして、ふるさと資金を活用し、福祉大会を開催するほか地域のふれあいの場としての集会施設や子供用みこしを整備することになっています。



人と人とのふれあいから
よりよい「まち」が
生まれる

福祉大会の開催	530万円
集会施設の整備	6,959万円
子ども用みこし購入補助	200万円
体の不自由な人などの福祉対策	767万円
お年寄りの福祉事業	4,921万円
次代を担う子供たちの福祉対策	1億9,238万円

まちづくり



町民意向調査（61年3月実施）により要望の多かった、生活排水や計画的まちづくりについて、町全体の土地利用計画と下水道構想を作成し、快適で住みよいまちづくりの基礎を築き上げ

都市計画地図などの作成	1,500万円
下水道構想図の作成	100万円
地域づくり特別事業	7,470万円

その他の事業

行政もの知り百科の発刊	450万円	ゴミ処理対策	4,860万円
交通安全・防犯施設の整備	550万円	合併処理浄化槽設置補助	320万円
航空機騒音障害防止対策	4,432万円	栗山川漁港の整備	1,193万円
上水道事業	1億749万円	商工業・観光対策	1,412万円
母子家庭の福祉対策	111万円	消防・防災対策	1億1,543万円
各種健診など健康づくり対策	3,254万円	教育施設の充実	3,716万円
東陽病院の運営	3,999万円	公民館活動	552万円